

令和2年12月9日（水）

## 新型コロナウイルス感染症発生に関する報告(第2報)

令和2年12月7日（月）、当院の入院患者様1名の新型コロナウイルス感染が判明致しました。

当該患者は、11月21日（土）に入院、12月2日（水）に当該病棟へ転入され12月7日（月）に発熱を認め遺伝子検査を実施したところ陽性と確認されました。これを受け、伊賀保健所の指導の下、12月8日（火）から当該病棟及び転入元病棟の入院患者様並びに関連する職員合計146名に新型コロナウイルス検査を実施致しました。その結果、転入元病棟患者4名の陽性が確認されました。転入先病棟の患者様及び職員に関しては全員の陰性を確認致しました。

今後も伊賀保健所の指導に基づき、更に検査対象範囲を広げ、安全の確保に努めるとともに感染者の拡大など状況の変化がございましたら随時ご報告させていただきますのでご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお12月10日（木）からの診療体制は以下のとおりとなります。

外来：通常通り診察を継続しますが、今後の検査結果により、変更する場合があります。

入院：関係病棟への入退院を延期しています。

手術：緊急の手術・検査等については実施しますが、予定手術・検査につきましては必要に応じて、延期及び中止しています。

面会：従来から面会は原則禁止しています。

その他につきましては、通常通り診療継続しています。

社会医療法人 畿内会 岡波総合病院  
院長 猪木 達